



読書教育の推進

担当課	課題解決への取組	現状と課題
指導課 継続	<p>余暇時間の過ごし方の多様化による「読書離れ」「活字離れ」を防ぐために、読書の習慣化を目指します。今後も、県事業「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を推進していきます。</p> <p>「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」の充実</p>	<p>テレビ・インターネット・音楽・ゲーム機器等のさまざまな情報メディアの発達・普及により、子どもたちを取り巻く生活環境が変化しています。余暇時間の過ごし方の多様化によって「読書離れ」「活字離れ」が進んでいることが課題となっています。</p>
指導課 継続	<p>「学校図書館支援員」の効果的な活用</p> <p>全小中学校に配置している「学校図書館支援員」を引き続き活用し、学校司書のサポートや学校図書館の環境整備などを効果的に実施していくことで、児童生徒の読書率のさらなる向上を目指します。</p>	<p>児童生徒に本を読みたいと思わせるような図書室の環境を整えることや、授業で使いやすいように本を選定していくこと、「朝読書」の時間を設定することなど、児童生徒の読書習慣の確立に向けた取り組みが求められています。</p>

全体を見直し

県事業「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を活用し、各小中学校の読書率の向上を目指します。また、各小中学校の学校図書館の環境整備を推進します。

令和8年度までの目標値

成果指標	現状値	目標値
小学校「年間50冊賞」達成率	91.7% (令和2年度)	100%
中学校「年間30冊賞」達成率	32.5% (令和2年度)	60%